

「英語表現」のための英文法

英 語 科
近藤栄作

「条件節」と「帰結節」

条件節「もしもお金があったら」・帰結節「あれが買えるのに」

願望を表現するとき条件節だけでも表現可能：「もしもおかねがあったらなあ」

英語も同じで If に「この願望さえ満たされれば」という意味の **only** をつけて…

If **only** I **had** money.

If **only** I **should become** a millionaire.

と「現実とは違っていたり、現実にかかる可能性の低さ」から「仮定法」を使用する。

この表現は I wish で代用可能！

I wish I **had** money.

I wish I **should become** a millionaire.

ただし「将来お金持ちになればいいのだと現実にかかる可能性があるので

If **only** I **become** rich.

といった具合に動詞は「現在形」で「直説法」を使用する。

この表現は I wish で代用不可、I hope で代用する。

I hope I become rich.

また I want でも表現可能ですが、that 節をとらず、to 不定詞をとる点に注意が必要。

I want to become rich.

「あなたがお金持ちになればいいのに」の表現では

①If **only** you **become** rich.

②I **hope** you **become** rich.

③I **want** you **to become** rich.

* ③の表現は命令文に近く、意味合いが変わってくることに注意が必要。

まとめ）条件節が独立して生まれた表現では「仮定法」か「直説法」か注意が必要。

その他、同様な表現であっても、語法が異なるのでしっかりとまとめておこう。